

平成25年2月19日
直方市立直方北小学校
国土交通省九州地方整備局
遠賀川河川事務所
共 同 発 表

遠賀川を題材とした水防災（社会）の試行授業について

～直方市教育委員会、小学校と連携して水防災・水環境河川学習プログラムを検討しています～

遠賀川河川事務所では、教育機関と連携し、幅広い防災知識、環境知識の向上を目指した水防災・水環境河川学習プログラムを検討中です。

【今回のポイント】

- ①総合学習だけではなく、社会科、理科の正式な授業で実施
- ②学習指導計画書に基づき、担任の先生が授業を実施
- ③地域を流れる遠賀川を題材とすることで、子どもたちの実感を伴う理解を促進するとともにふるさと（直方市、遠賀川）への愛着を育むことを期待。

直方市小学校教科等研究会社会科部会の先生方のご協力を頂き、直方北小学校において、今回検討している河川学習プログラム、教材を活用して、小学5年社会科1単元（3時間）の試行授業を下記日程で実施します。

1. 試行授業：①平成25年2月20日（水）10:50～11:35
②平成25年2月22日（金）14:20～15:05
③平成25年2月26日（火）10:50～11:35 ※②について、公開を行います。
2. 授業場所：直方北小学校5年1組

※試行授業は、報道機関のみへの公開となります。テレビカメラ等による撮影は、授業の妨げにならないようご配慮願います。

【この記者発表に関する問合せ先】

※学習プログラム全般

福岡県直方市溝堀1-1-1

国土交通省九州地方整備局遠賀川河川事務所（電話：0949-22-1830（代表））

防災情報課長 島崎 剛、 建設専門官 原田 佐良子

※学校への取材について

福岡県直方市日吉町7-1

直方市立直方北小学校（電話：0949-25-2250）

教頭 山本 光行

【同時発表記者クラブ】 北九州地区、直方地区、飯塚地区、田川地区

遠賀川における教育機関と連携した水防災・水環境教育

【目的】

・正式な社会科、理科の授業において、遠賀川題材とした水防災、水環境学習プログラムを採用することで、直方市全体を対象として、幅広い防災知識、環境知識の向上を継続的に目指す。また子どもを通じて保護者への防災意識、水環境改善意識の向上の広がりも期待。

【遠賀川におけるポイント】

- ①総合学習ではなく、**社会科、理科の正式な授業で実施** →学校特有のプロセス(教育委員会、校長会、社会科研究会、理科研究会で周知)を経て実現することで、直方市内小学校における**早期普及**を図る。
- ②ゲストティーチャーではなく、**担任の教員が授業を実施** →教育現場のフォーマットに沿った学習プログラム(指導計画書)を作成し、**継続性を確保**
- ③地元を流れる**遠賀川を題材**にする →身近にある遠賀川に関する資料(写真・図面等)を提供することで、**子どもたちの実感を伴う理解を促進**するとともに**ふるさと(直方市、遠賀川)への愛着を育む**

